

平成16年7月1日

全国公立小中学校事務職員研究会
支 部 長 様

全国公立小中学校事務職員研究会
会 長 神 谷 敏 明

社団法人 日本教材備品協会 が実施する
『教材整備に関する学校事務職員アンケート』
の協力について（依頼）

日頃より全事研活動に対しご協力いただき誠にありがとうございます。

さて、標記の社団法人 日本教材備品協会（略称：JEMA）は、教材・教具を製造するメーカー会員と学校に納入する販売会員、合計約1,200社で組織する公益法人です。

この度、JEMAが実施する「教材整備に関する学校事務職員アンケート」は、教材機能別分類表に基づく教材整備費の予算配当実態の把握や教材教具を提供するメーカー・販売店へのサービス向上に資する調査でありますので、全事研としても本調査が有意義であると判断し、協力することといたしました。

全国2,000校の抽出調査となりますが、趣旨ご理解の上、調査該当校へのご協力・ご案内方お願いいたします。

なお、本調査は全てJEMAが責任を持って発送・回収・集計を行います。また、調査結果については、全事研あて報告頂くことになっておりますので申し添えます。

以上、ご多忙の中恐縮ですが、よろしくご協力いただきますようお願いいたします。

平成16年7月1日

全国公立小中学校事務職員研究会 会員様
並びに 調査該当校 学校事務職員様

全国公立小中学校事務職員研究会
会長 神谷 敏明

社団法人 日本教材備品協会 が実施する
『教材整備に関する学校事務職員アンケート』
の協力について（お願い）

日頃より全事研活動に対しご協力いただき誠にありがとうございます。

さて、標記の社団法人 日本教材備品協会（略称：JEMA）は、教材・教具を製造するメーカー会員と学校に納入する販売会員、合計約1,200社で組織する公益法人です。

この度、JEMAが実施する「教材整備に関する学校事務職員アンケート」は、教材機能別分類表に基づく教材整備費の予算配当実態の把握や教材教具を提供するメーカー・販売店へのサービス向上に資する調査でありますので、全事研としても本調査が有意義であると判断し、協力することといたしました。

校務ご多忙の中、誠に恐縮ですが、全国2,000校の抽出調査となっております。この調査が教材整備交付税措置継続・増額につながる一助となることを念願し、また、児童生徒へのよりよい教材・教具の提供に向けたサービス向上につながることを念願し、趣旨ご理解の上、ご協力をお願いするものです。

なお、全事研各支部長には同様の依頼文を送付しておりますことを申し添えます。

以上、よろしくご協力方お願いいたします。

平成 16 年 7 月 1 日

全国公立小中学校
事務職員研究会会員様 各位

文部科学大臣
社団法人日本教材備品協会
会長 大江 正之



ごあいさつ

拝啓、時下益々ご清祥のことと拝察いたします。日頃は当会の販売会員ならびに製造会員に対しましてはご愛顧をいただき有難く厚く御礼申し上げます。

当会は、平成 3 年全国の教材教具を製造するメーカーと学校に納入いたしません販売会員で組織され良質な教材教具の研究開発、調査研究等を通してわが国の教育に貢献することを念願してまいりました。設立以来の諸活動が評価され平成 10 年 6 月に文部科学大臣より公益法人としての認可をいただき社団法人として活動しております。

近時、地方分権が叫ばれ教材整備予算も一般財源化されておりますが教材整備を一層進展させる為にも現状を把握する必要があり事務職員のみなさに別紙アンケートを実施させていただくことになりました。公務でお忙しいとは存じますが何卒ご協力賜りますようお願い申し上げます。

敬具

調査実施：社団法人日本教材備品協会
回答先：(社)日本教材備品協会 宛
住所：〒105-0001
東京都港区虎ノ門1-17-1 5森ビル
回答期限：平成 16 年 7 月 31 日
回答方法：同封返信用封筒をご利用ください
お問合せ：(社)日本教材備品協会事務局
〔担当：新田〕
電話：03-3509-6898
FAX：03-3504-1935

教材整備に関する学校事務職員アンケート

このアンケートは質問用紙と回答用紙を兼ねておりますので右側の () 内に回答該当する金額・番号・記号を入れてお答えください。その他の欄は自由記入です。】

I. 配当予算等について

【貴校の平成 16 年度配当予算は】

- 1-1 備品費 () 万円
- 1-2 教材費 () 万円
- 1-3 消耗品費 () 万円
- 1-4 リース料 () 万円
- 1-5 印刷製本費 () 万円
- 1-6 修繕費 () 万円

【貴校には「特色ある教育活動のための予算」の配当はありましたか】

- 1-7 A) あり B) なし 《→AかBでお答えください》 ()
- 1-8 金額 () 万円
- 1-9 テーマ ()

【配当予算の配当時期は】

- 1-10 何月ですか () 月

【配当予算の扱いについて】

- 1-11 消耗品は () 万円まで
- 1-12 学校の権限で購入できる教材備品は () 万円まで
- 1-13 教育委員会扱いは () 万円以上

【教材備品の商品選定をする人は何方ですか】

- 1-14 A) 校長先生 B) 教頭先生 C) 各教科主任 ()
- D) 事務担当 E) 予算委員会 F) その他 ()

【事務消耗品の購入の決定は何方でしょうか】

- 1-15 A) 校長先生 B) 教頭先生 C) 各教科主任 ()
- D) 事務担当 E) 学年主任 F) その他 ()

II. カタログについて

【現在貴校には何社のカタログがありますか】

- 2-1 教材(総合カタログ)では ()
- 2-2 教材(専門科目カタログ)では ()
- 2-3 理科では ()

【貴校にあるカタログで一番使う(見る)カタログは】

- 2-4 教材総合では ()
- A) プラス B) 学研 C) ヒシエス D) ウチダ
- E) 新日本教文 F) ヒルマ

- 2-5 教材専科では ()
- A) 新日本造形 B) 美術出版 C) 全音 D) ヤマハ E) 日医
- F) ニットー

- 2-6 理科カタログでは ()
- A) 学研 B) 島津 C) ウチダ D) 中村 E) ケニス

- 2-7 通販カタログでは ()
- A) スクレックス B) エデュース
- C) その他 ()

- 2-8 一番使うカタログは何故ですか ()
- A) 見やすいから B) 取引している販売業者の系列だから
- C) 価格が安いから D) メーカーが信頼できる会社だから

- 2-9 カタログの発行頻度について ()
- A) 毎年1回 B) 2年に1回以上
- C) その他 ()

- (2-9でAと回答した方にお尋ねします)
- 2-10 毎年発行して欲しい理由は ()

- A) 新しい情報が必要 B) 価格が変わるから
- C) その他 ()

4-8 絶対避けてもらいたい時間帯は
 A)午前 B) 昼休み C)午後 D) 放課後 ()

4-9 お取引販売業者の営業マーンに期待するものは
 A)情報 B)新製品のPR C)アフターサービス
 D) その他 ()

4-10 良い業者とは
 自由記入:

4-11 敬遠したい業者とは
 自由記入:

4-12 今後教材を選購する上でメーカーに期待するもの(複数可) ()

- A) 価格
- B) 品質
- C) 耐久性
- D) 情報
- E) 各種提案
- F) 安全性
- G) その他

4-13 貴校にとって教材整備を着実に進めるに当たって最も必要なこととはどの
 ようなことでしょうか? ()
 A) 予算の拡大
 B) 預算単価と同額の教材予算が配当されること
 C) 校内での教材研究・検討の活性化
 E) 業者の積極的な提案・売り込み
 F) その他 ()

4-14 平成 16 年度の公立義務教育諸学校の教材整備に係る地方交付税措置額に
 ついて小学校・中学校それぞれ1学級当たりの金額をご存知ですか。 ()
 A) 知っている
 B) 今年度の措置額は知らない
 C) 措置額がいくらかについては今まで聞いた事はない

- お忙しい折りアンケートにご回答いただきまして有難うございました。アンケートの扱いについては慎重を期し外部には一切洩れることはございませんのでご安心下さい。(社)日本教材備品協会ではいただいたアンケートを活用し学校での教材整備の推進に役立てる所存です。ご協力賜りましたこと重ねてお礼申し上げます。
- 返信用封筒は「受取人払い」ですので如手を貼る必要はありません。このアンケートを回答後返信用封筒に入れそのままご投函ください。

【ご回答者】

学校名	クラス数	生徒数			
住所					
氏名	性別	男女	役職		